

第 270 回月例薬学セミナー

(平成 30 年度 第 4 回)

日時： 平成 30 年 7 月 9 日(月) 16:00～17:30
場所： 静岡県立大学 小講堂
世話教室： 創薬探索センター
対象： 大学院生, 学部生, 教職員
学外者の参加も歓迎します

講師： 木村 正伸 先生
タカラバイオ株式会社取締役
遺伝子医療事業部門本部長
演題： 承認取得が見えてきた遺伝子治療
—遺伝子改変 T 細胞療法 CD19 CAR の開発と課題—

講演概要：

遺伝子治療は最近話題になっていますが、既に 30 年程の歴史があります。遺伝子治療は大きく分けて *in vivo* のものと *ex vivo* のものがあります。前者は欠損している遺伝子を搭載したベクターを用いて患者に直接導入する、あるいは遺伝子を編集する、というものになります。後者では、患者から T 細胞を取り出し、これに目的とする T 細胞受容体 (T cell receptor : TCR) やキメラ抗原受容体 (chimeric antigen receptor : CAR) の遺伝子を導入して発現させ、これを患者に戻すという遺伝子改変 T 細胞療法があります。これらを解説するとともに、特に日本でも本年中に承認されるものと考えられる CD19 CAR と今後の展望について解説します。

月例セミナー委員会

問い合わせ先・連絡先(世話教室)：
静岡県立大学大学院・創薬探索センター
浅井 章良
Tel: 054-264-5231
E-mail: aasai@u-shizuoka-ken.ac.jp